

失語症者のための言語聴覚訓練支援システムの開発

情報科学研究科 知能工学専攻 内田智之



研究概要

失語症は、脳卒中、一部の腫瘍、頭部の外傷、脳の感染症などが原因で脳が損傷を受けることで起こる高次脳機能障害の一種です。広島市立リハビリテーション病院リハビリテーション科・リハビリテーション技術科と共同で、医療分野のデジタル化を通して言語聴覚士の負担を軽減し、失語症者の職業復帰を支援する、リハビリテーションプラン作成機能と問題解答トレーニング機能を有した言語聴覚訓練支援システムを開発しています。開発しているシステムは、長期間にわたり機能回復訓練を行えるよう、病院での利用のみならずホームワーク用教材として使用できるようタブレット端末用アプリとして実装しています。

